

秋の収穫に感謝する恒例の秋まつりが、さくらホール駐車場で行われました。朝から小雨がばらつくあいにくの天候でしたが、会場では、大村産の精肉や新鮮な野菜・特産物などの販売や、ブラスバンド演奏、ウナギつかみなどが行われ、多くの皆さんでにぎわいました。午後からはさくらホールで、郷土芸能の龍踊(立福寺町)や大村獅子舞(東・西本町、本町)、沖田踊(沖田町)の披露や民踊、ダンスなど多彩な催しが行われ、約12,000人が収穫の秋の1日を楽しみました。



▼第9回おおむら秋まつり  
収穫の秋に感謝して多彩な催し

11/22



▼黒丸踊「法養祭」  
受け継がれる伝統芸能

11/28

県指定無形民俗文化財の黒丸踊の始祖・法養の命日のこの日、黒丸町の法養堂で「法養祭」が行われ黒丸踊が披露されました。約500年の伝統を持つ勇壮華麗な黒丸踊は、地元の皆さんでつくる保存会により今も受け継がれています。



▼第21回舞台芸術祭  
さまざまな舞台芸術を披露

11/15

芸術の秋。大村市文化協会が主催する第21回舞台芸術祭が、市民会館で行われました。舞台では、日舞、民踊、華道、詩吟、民謡、謡曲、大正琴など25団体255人が日ごろの稽古成果を披露し、約700人の観客から大きな拍手が送られました。



▼第2回こおりコミセンまつり  
舞台・展示で成果発表

11/29

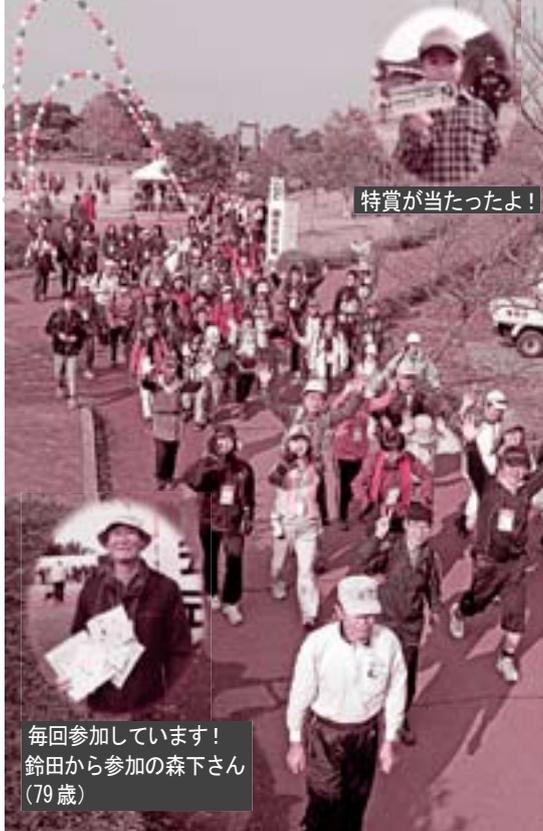
郡コミセンを利用して生涯学習に取り組んでいる51団体が、2回目となる学習発表会を行いました。会場には所狭しと作品が展示され、お茶会、バザーなども大盛況。舞台発表では、子どもたちの熱演などに惜しめない拍手が送られました。



▼第24回1日婦人議会  
女性の声を市政へ

11/26

住みよく明るいまちづくりを目指し“女性の声を市政へ”と、市内の5団体でつくる大村生活学校による1日婦人議会が市コミセンで行われました。登壇した5人の議員は女性の視点から、子育てや環境問題、新型インフルエンザ対策などについて鋭く質問し、市長をはじめ関係部長などが答弁に立ちました。



特賞が当たったよ!

毎回参加しています!  
鈴田から参加の森下さん  
(79歳)

雨のため延期されていた第9回おおむら野岳湖ウオークが、野岳湖公園ロザ・モタ広場をスタート・ゴールに、県内外から約350人が参加して行われました。コースは6kmのファミリーコースと12km、東彼杵を通る16kmの3コースに分かれ、それぞれの体力に合わせウォーキングを楽しみ、参加者は深まる秋を体感しながら心地よい汗を流しました。ゴールした後はお楽しみ抽選会が行われ、地元で取れた野菜などが当たると大歓声があがっていました。(表紙も同行事)



▼第9回おおむら野岳湖ウオーク  
思い思いのコースで深まる秋を満喫

11/29



▼もったいない大抽選会  
エコな生活をしようよ!

清掃センターに持ち込まれた家具などを、希望者に再利用してもらった抽選会が市コミセンで行われました。会場には、ちょっと手を加えるだけでよみがえった自転車や整理棚など68点が出品され、お目当ての品が当選すると喜んで引き取っていきました。また会場では、環境に関するイベントなどが行われ400人の人出でにぎわいました。

12/6



▼広域農道「大村東彼地区」供用開始  
大村湾グリーンロードが開通

大村市と東彼杵町を結ぶ大村東彼広域農道・全長12.417kmのうち、平成12年度から工事がすすめられていた1期地区の6.217kmが完成し供用開始式が行われました。今回の開通で、米や茶などの農産物のスムーズな流通が期待され、平成24年の全線開通に向けて工事がすすめられています。

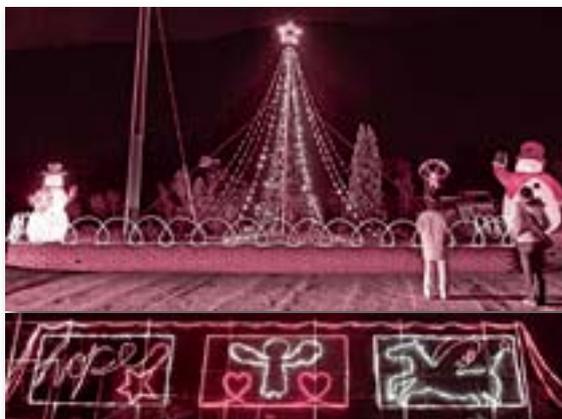
12/1



▼歳末火災予防もちつき大会  
火の用心を願って

歳末の火災予防を願って、恒例の歳末火災予防もちつき大会が大村消防署で行われました。今年は幼年消防クラブ員の2保育所と女性防火クラブ員の6人が参加。はっぴ姿の園児たちは、消防署のお兄さんと一緒にもちをつき、できたてのもちをおいしそうにいただきました。

12/10



▼第6回しあわせイルミネーション点灯式  
萱瀬の里をライトアップ

萱瀬地区の風物詩となった夏のホタル、冬のイルミネーション。本格的な冬を迎えたこの日、しあわせイルミネーションの点灯式が萱瀬中学校グラウンドで行われました。また、周辺の各家庭でも庭木などを利用してイルミネーションを飾りつけ、周囲の自然豊かな暗闇にきらきらと輝いています。このイルミネーションは1月9日(土)まで点灯されます。

12/5